

「子供の事故防止・減少のために、消費者団体、製造・販売等の事業者、
行政機関が二者又はそれ以上の関係者で協力し、行っている取り組みについて」

ソウル事務所

	主体機関名	協働・連携機関名	事業概要	関連ページリンクなど
例	消費者庁	東京消防庁、医療機関、事業者団体	消費者むけの注意喚起において、東京消防庁、医療機関、事業者団体などからも情報提供を受けた上で、報道発表を行っている。 例：令和3年6月の「歯と口の健康週間」の前に発表した子供の歯磨き中の喉突き事故の注意喚起の報道発表にあたり、全日本ブラシ工業協同組合では安全対策済みの歯ブラシの販売開始時期等の情報及び安全対策を講じた歯ブラシのサンプルを数種類提供した。また日本小児歯科学会では歯磨き時の事故について寄稿した。	「子供の歯磨き中の喉突き事故などに気を付けましょう！」 https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_050/assets/consumer_safety_cms204_210602_01.pdf
1	韓国子供安全財団	政府機関（行政安全部）、各自治体	NGO。主要事業としてはソウル市移動安全体験教室の開催、子供の交通安全透明傘わかちあい事業、チャイルドシートの無料普及事業などを進めている。 松坡(ソンバ)安全体験教育館などの総合安全体験教育場も運営中。	https://childsafes.or.kr/introduction/history/ https://post.naver.com/viewer/postView.nhn?volumeNo=31536567&memberNo=652228&vType=VERTICAL http://www.isafeschool.com/ (松坡(ソンバ)安全体験教育館)
2	ケミストリー (環境保健教育オンライン学習場)	政府機関(環境庁)	環境有害因子から国民を保護するため、7つの生涯周期別(乳児期・児童期・青少年期など)の水準に合う環境保健教育を提供し、教育目的を設定して、環境保健素養を増進できる「生涯周期環境保健教育指針書」をまとめている。	https://keep.go.kr/chemistry/538?sideTab02=1

3	食品安全ナラ(国)	政府機関 (食品医薬安全処、食品安全情報院)	HP上で、安全で健康的な食べ物を利用するための情報提供、発信を行っている。	https://www.foodsafetykorea.go.kr
4	韓国生活安全連合(社団法人)	政府機関・消費者団体	<p>生活安全向上のための多様で持続的な活動を通じて市民の安全権益強化のために活動している団体で、社会的弱者である子供、高齢者、障害者、女性のための安全で生活を守るための活動を行っている。</p> <p>また、各種事故から国民が最優先的に保護されるよう市民指導者を養成・モニタリングし、プログラムを開発して市民を教育し、キャンペーンなどを活発に展開。</p>	http://www.safia.org/
5	現代自動車	消費者団体	<p>現代自動車は、「子供通学車両安全運転キャンペーン」(2022.4)を実施し、子供通学路の安全、事故予防を目指している。</p> <p>今回のキャンペーンでは、今年施行された子供通学車両DTG(電子式運行記録装置)装着義務化政策に合わせて、現代自動車が独自開発したDTG機能が含まれた商用統合端末を安全生活実践市民連合と共にソウル市所在の子供機関1,000カ所に支援を行っている。</p>	https://post.naver.com/viewer/postView.naver?volumeNo=33535889&memberNo=35787715&vType=VERTICAL http://www.safelife.or.kr/edu/edu_8.php

【参考】 以下は、主体機関のみの実施事業で連携の観点は薄い、韓国国内で子供の事故防止・減少のために行われている取組

6	行政安全部 (子供遊び施設安全管理システム)		行政安全部の安全改善課において運営されてるシステムであり、子供の遊戯施設の現況、安全管理者の安全教育日程、詳細情報が登録されており、このシステムを通じて保険加入の有無の確認および遊戯施設の保険加入(賠償責任保険)登録も可能になっていて、遊戯施設に関する関連法令等も登録されている。 また、行政安全部では「子供安全法」という法のもとで、子供安全の実態調査及び現場調査を実施している。	https://www.cpf.go.kr/front/index.do
7	LXハウス		LXハウスは古いドアで発生しうる子供の安全事故予防のための「LGZ:IN安全ドアキャンペーン」を実施している。(2020.10) LXハウスが古いドアで手挟みなど、ドアで発生する子供の安全事故を予防しようという趣旨で保育園の既存ドアを安全仕様が優れた「LGジインドア」に交換する活動。	https://biz.newdaily.co.kr/site/data/html/2020/10/30/2020103000016.html
8	子供安全ネット(韓国消費者院)		子供たちがインターネットを通じた消費生活環境で発生しうるさまざまな危害情報の類型および予防要領を簡単に楽しく学べるよう情報提供しており、危害情報事例を直接受け付け子供の安全を脅かす危険要素を除去していくための情報発信を行っている。 また、教師、親にも子供の安全事故予防のために必要な安全情報、学習資料などを提供し、学校以外にも家庭でも子供の安全教育を実施できるようにすることで、子供たちが健康かつ幸せに過ごすことのできる環境づくりに貢献している。	https://www.isafe.go.kr/children/index.do

9	セーフキッズ코리아(社団法人)		<p>セーフキッズ(SafeKidsWorldwide)の韓国法人として、2001年に当時の教育部長官が国際本部承認を受けて創立して以来、子供の安全増進において先進的な役割を果たしている組織。</p> <p>子供たちがより安全に暮らせるように子供安全事故が完全になくなるまで子供安全対策を実践していくことを目標に先駆的な役割を担っている。</p>	<p>http://www.safekids.or.kr/</p>
---	-----------------	--	---	--